



- 本社所在地：山口県萩市東浜崎町9-1
- 事業概要：食品製造および卸売業
- 常時使用する従業員：147名（グループ全体・2025年5月）
- 現在の売上高：24億円（グループ全体・2025年2月期）
- 法人番号：8250001007994
- Web：https://www.hagiinoue.co.jp

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役
井上 光治

すべてはみんなの「おいしい」のために 幾重にも重なる思いを商品に込めて

株式会社井上商店は、創業明治4年以來の知識と経験を生かし、原料・製造・衛生管理・環境一つ一つに思いを込めます。それらの思いを幾重にも重ね丁寧に商品に込めてお届けいたします。理念を実現するため、創業より培った知識と経験で安心・安全・良質な原料を選別し、徹底した品質管理体制により、国内外のお客様に安心して安全な「おいしい」を提供してまいります。環境問題を事業の持続可能性に関わる重要課題であると認識し、省エネ・省資源・食品ロス削減に取り組みます。組織として環境問題に対する意識向上を図り、環境負荷低減に資する取り組みを継続してまいります。これからも地域に根差した企業として地域とともに歩み、地域の文化を守り、地域の魅力を発信し続け、地域課題の解決や地域経済の活性化に貢献いたします。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2035年のグループ売上高100億円達成に向け、商品の国内普及率を高めるとともに、国内新規市場を獲得。海外での販売を強化するため、ブランド力の強化・顧客接点の増加を計画的に実行。設備更新・新規製造施設の開設により、ふりかけ・新規商材の生産量を増加させる。

課題

- ・販路拡大に対応できる既存製造体制の整備および新規製造施設の開設。
- ・コスト戦略を構築し、価格競争力の強化および持続可能な成長の実現。
- ・原料・資材の安定供給体制の構築（仕入先の多角化）。
- ・人材育成とDX推進のためのAI人材の確保。
- ・海外展開の拡大とグローバル人材の確保。
- ・安定的な資金調達を図るため、成長戦略の具体化と健全な財務体制の維持。
- ・生産、流通等の効率化。
- ・新商品開発能力の向上・人材育成。

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ・既存設備の更新と新規製造施設の開設。
- ・デジタル技術を活用し、生産性の向上・属人化業務の削減。
- ・国内シェアの拡大と海外販路の拡大。（海外取引14か国 2025年現在）
- ・AI活用によるECサイトでの購買率・単価・顧客満足度の向上。
- ・顧客のニーズに応えられる魅力的な新商品を継続的に開発・提供。
- ・国内OEM展開・業務用商材の開発・販売。
- ・観光向け商品・サービスの充実。（萩・山口県のお土産の開発）
- ・M&Aによる事業加速化。

実施体制

- ・AI人材雇用のための採用設計と社内体制の整備を行う。
- ・外部セミナーへの参加の助長・資格取得支援を行いEC人材の育成。
- ・商品開発部門の新規開設と人材の確保・外部パートナーとの連携。
- ・海外向けブランドの構築と海外パートナー企業との関係強化。
- ・AIによるデータ活用・人材支援・サプライチェーンの最適化により製造効率の向上を図る。
- ・東京営業所・福岡営業所の増員による営業体制の強化。

※本宣言は企業自身はその責任において売上高100億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです

売上高100億円実現の目標とグループ体制

株式会社井上商店は明治4年創業以来5代にわたり事業を継続してまいりました。時代とともに提供する商品・サービスを磨き続け、地域に根差した企業として製造業・卸売業・小売業の3業態を柱に事業を推進しております。2014年12月には市場変化に対する対応の遅れなどの課題を解決するため、株式会社増野海産をM&Aにより経営統合し、委託業務であった一次加工および干物製造をグループで内製化。株式会社井上商店はこれからも地域に根差した企業として地域とともに歩み、グループ売上高100億円達成を目指すとともに、これからも地域の課題の解決や地域経済の活性化に貢献してまいります。



		製品	
		既存	新規
市場	既存	市場浸透戦略A A-1 地方都市や中山間地域、東北・北陸・山陰への拡販強化 A-2 業務用市場への展開 A-3 既存ECコマースの見直しと展開	新製品開発戦略C C-1 機能性ふりかけ・機能性食品等の開発・販売 C-2 国内OEM展開 (小売向けPB商品) 2025年秋スタート C-3 海産物加工品を除く其他加工品・菓子・グッズ販売等の拡大
	新規	新市場開拓戦略B B-1 海外販路の拡大 B-2 越境EC戦略 B-3 既存ふりかけの個食化	多角化戦略D D-1 M&Aによる市場拡大と物流・製造の効率化 D-2 オーガニック、有機食品市場への展開